

市民意見公募手続の実施結果

所管課名：松山駅周辺整備課
 実施事案名：松山駅周辺地区車両基地跡地利用に関する基本構想（案）

事案番号：11416
 意見提出期間：H27. 1. 20～H27. 2. 18 30日間

- 意見の提出の有無 ☒有 ☐無
- 意見の提出件数 個人：112件（30）人 【件数内訳】持参： 7 郵送： 10 FAX： 3 電子メール： 92 その他： 0
 団体： 77件（ 8）人 【件数内訳】持参： 0 郵送： 1 FAX： 10 電子メール： 66 その他： 0
 合計：189件（38）人 【件数内訳】持参： 7 郵送： 11 FAX： 13 電子メール： 158 その他： 0
- 意見の反映数 10件／189件

★提出頂いた意見の概要及びそれに対する市の考え方等

基本構想(案) 該当項目	意見の概要	件数	意見に対する市の考え方	基本構想(案) への反映結果
【第1章】 基本構想策定にあつて	基本構想については、冒頭にかかれている点は賛同できる。	1	市民の皆さんの期待に応えることができる車両基地跡地利用をめざします。	反映なし
	建物が変わるだけでなく、中身も豊かで楽しいものに変容していただきたい。今後の松山市の発展を心から願う。	1		
【第2章】 基本構想の背景 1)上位・関連計画での松山駅周辺地区の位置づけ及び方向性	松山市駅を中心に発展している松山市にとって、JR松山駅が整備されることは両駅間に人の流れが生まれ、新たなエリアの発展に繋がる。 ただし、駅周辺を巻き込んだ整備計画にしないと駄目。大手町側の古い建物もあわせて再開発できないか。ペデストリアンデッキを駅前交差点上に配置し、伊予鉄道高浜線大手町駅まで繋ぐことができれば交通の利便性が良くなる。駅だけではなく周辺の発展も必要。	1	御指摘いただいた内容については、当基本構想(案)P6にある「松山駅周辺まちづくりプラン」で記載のとおり、松山駅拠点地区では広域集客拠点の形成や都心居住の先導、交通拠点性の向上を図ること、また、その松山駅拠点地区整備効果の波及により大手町通沿道等の活性化もめざしておりますので、現状の表現のままとさせていただきます。 なお、松山駅周辺のまちづくりについては、地元地権者、学識経験者及び関係行政機関などからなる「松山駅周辺笑顔あふれるまちづくり推進協議会」や学識経験者、地元代表者、公募による市民などからなる「松山駅周辺まちづくり審議会」にて検討しております。	反映なし
	駅前広場の一角に複合ビル(ホテル、オフィス、住居が入った)を誘致し、人の往来が常に活気がある(できれば、松山初の高層ビルで、見学者が多数訪れるのがベスト)のが理想。そして、駅ビルも金沢駅のような先進的な駅にして、全国からも注目される駅にしていきたい。西側は将来の四国新幹線も見すえた作りにしていきたい。	1		
【第2章】 基本構想の背景 2)松山駅周辺地区のまちづくりの位置づけ	市民も観光客も集まる場となれば、三津一松山駅周辺一城山一道後とツアーが組めるスポットになるのではないかな。	1	御指摘いただいた内容については、当基本構想(案)P8にある「背景」で記載のとおり、中心市街地及び道後温泉地区への波及効果をめざすとしておりますので、現状の表現のままとさせていただきます。	反映なし
	駅周辺地区だけでなく、銀天街・大街道エリアや道後エリア等との関係も考えながら、広域的な視点で進め、市民と一緒に松山の未来を考えていくことが重要。	1		

【第3章】 基本理念	「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」が施行された。文化ホールなどの公共文化施設は、まちづくりの中心をになっている。	1	市民の皆さんの期待に応えることができる車両基地跡地利用をめざします。	反映なし
	駅が呼び水となり観光客を呼べ、かつ市民の憩いとなる計画案のような動きに賛同していきたい。	1		反映なし
	コンセプトは、駅前立地という交通アクセスの良さを活かし、あらゆる世代の市民が集う賑わいのある拠点がよい。	1	当基本構想(案)P9にある「基本理念」で記載のとおり、車両基地跡地の利用は市民が主体となって、21世紀のまちづくりにふさわしい、様々な人や情報、文化がつながり刺激しあう、これまでにないわくわくするような新たな松山らしさをココから創造・発信する拠点となることをめざしているところです。 御提案の趣旨と同様であると考えますので、現状の表現のままとさせていただきます。	反映なし
	コンセプトは、『市、県外から、こられた人達が駅前・駅を体験して、ワクワクして、活気があるなあ！』と提供していきたい。地元の人が利用して、活気があって、いろんな年代、層の人が何回もきたくなるような場所の提供。』 駅・駅前広場は、何んぞやと考えていただきたい。	1		反映なし
	企業では広報というスペシャリストがブランドを内外へ発信していくが、行政に同様の機能が存在するのかが疑問である。	1	御指摘いただいた内容については、当基本構想(案)P9にある「基本理念」で記載のとおり、ブランドの発信について行政だけが行うものではなく、市民が主体となって新たな松山らしさを創造・発信する拠点となることをめざしているところです。	反映なし
	あなた方は2000年代の市政を任された役人だ。あなた方の行う仕事は100年先まで残るロマンのある仕事である。ところが(この基本構想は)「夢も希望もない整備事業」ではないか。「松山まちづくり」の夢が毎日萎んでいく。 主要機能にある「文化創造」「活動支援」などやる気の無いお題目を挙げるな。「子育てや高齢者福祉」と書けば予算が付く風潮は良くない。 防災タンク構想とひろめ市場構想を提案。 西条から水は貰えないと思う。そこで市民50万人の非常時の水を考えると「車両基地跡」に地下タンクを備えることを提案する。 地下防災タンクの上に「ひろめ市場」を造り、無料開放施設にする。大きな箱物は建設せず、大屋根だけにして、ビジネスに繋がる展示会やイベントに無料で貸し出す。賑わい広場になる。	1	車両基地跡地は、県都の陸の玄関口にふさわしいまちづくりを進めるための重要な拠点として取得する予定であり、本市の中心市街地にありながら、まとまった貴重な土地です。 御指摘いただいた内容については、当基本構想(案)P9にある「基本理念」で記載のとおり「まつやま情報文化交流拠点」として整備し、市民や地域に対し文化創造・活動支援、まちづくりへの貢献等、様々な有形無形の効果を最大限にもたらすものとなるよう努めたいと考えております。 具体的な内容については、今後、市民参画を進めながら、当基本構想(案)P19以降の「今後の留意点など」で検討する予定ですので、現状の表現のままとさせていただきます。	反映なし
【第4章】 基本方針	基本理念や基本方針は、松山市民会館の果たしてきた役割が、さらに社会包摂を含んだ拠点になり、これからの松山の誇りとなる場が、またひとつできるという期待感が湧いてくる。	1	市民の皆さんの期待に応えることができる車両基地跡地利用をめざします。	反映なし
	人の集まる場として、交通の便のいい駅前にホールがあるのは、ここに住む人にとっても、また外から人を呼ぶにあたって、街の大きな魅力になる。	1		反映なし
	道後温泉とか俳句とかの認知度が構想案の中に数字がない。効果測定するために達成目標を数字で出すとわかりやすい。	1	御指摘いただいた内容については、当基本構想(案)P1にある「基本構想の目的」で記載のとおり、基本構想は車両基地跡地の利用に関して基本的な理念・方針・機能などについて明らかにするものですので、具体的な達成指標については、今後、基本計画等を策定する中で検討したいと考えます。	反映なし
【第5章】 基本機能構成 1) 基本的な機能構成	文化創造・交流スペースの創設には賛成。	1	市民の皆さんの期待に応えることができる車両基地跡地利用をめざします。	反映なし
	松山の更なる発展や国内外との交流のできる場所、市民の憩いの場所、更には文化の発展や研磨できる場所として、とても楽しみである。	1		
	現在の市民会館は、あらゆる世代の市民が集まる施設になっていない。新たな賑わい拠点として、高齢者だけでなく、若い世代、妊婦、子育て中のファミリー層が集うことができる武雄市のような図書館整備を提案したい。図書館は、もはや本を貸す施設から、利用者を刺激し、人々の交流や知的創造を促す拠点、本を仲立ちに交流する場所、人々のコミュニケーション空間へと役割を変えていく。	1	御指摘いただいた内容については、当基本構想(案)P12にある「基本的な機能構成」で記載のとおり、世代を超えて集まることのできる拠点をめざしているところです。 具体的な機能や施設については、今後、市民参画を進めながら、当基本構想(案)P19以降の「今後の留意点など」で検討する予定ですので、現状の表現のままとさせていただきます。	

【第5章】 基本機能構成 2) 主要機能 「文化創造」	文化創造について、松山駅周辺は交通の便がいいので、県内・県外からお客様がくるので活性化につながると思う。	1	市民の皆さんの期待に応えることができる車両基地跡地利用をめざします。	反映なし
	市内だけにとどまらず、県外、海外にもアピールしていける劇場が生まれることを願う。	1		
	松山市の文化レベルの低さを残念に思う。中四国の中核都市として、「創造」を豊かにするためには、もっと多くの芸術作品を招へい、または地元で発信できる土壌をつくってほしい。	1	御指摘いただいた内容については、当基本構想(案)P13にある主要機能のひとつ「文化創造」の中で「情報発信」に記載のとおり、本構想でめざしているところです。現状の文学に限定される表現から、文化に関する様々な情報を発信していく表現に改めます。	P13【情報発信】の4番目の文章を、以下の表現に改めます。 ●俳句の聖地で、正岡子規や夏目漱石などのゆかりの地でもある松山の文学をはじめ、様々な文化芸術活動や作品に関する情報を発信する機能
	常に本物の文化を追求し、それを多くの人に提供していく必要がある。	1		
	国内外アートの鑑賞について、普段見ることのない「想像力を掻き立てる」作品に触れる機会を作してほしい。	1		
	定期的にアートな催しが行われているのを気軽に立ち寄って見ることができれば、アートや文化への関心が高まる。	1	御指摘いただいた内容については、当基本構想(案)P13にある主要機能のひとつ「文化創造」で記載のとおり、本構想でめざしているところです。具体的な施策については、今後、市民参画を進めながら、当基本構想(案)P19以降の「今後の留意点など」で検討する予定ですので、現状の表現のままとさせていただきます。	反映なし
	練習室を多く設けて、地域の文化活動の育成・援助に貢献できるものにしてほしい。	1	御指摘いただいた内容については、当基本構想(案)P13にある主要機能のひとつ「文化創造」やP14「活動支援」の「文化活動支援」で記載のとおり、市民の文化芸術創造のための活動の場と支援は本構想でめざしているところです。具体的な施策については、今後、市民参画を進めながら、当基本構想(案)P19以降の「今後の留意点など」で検討する予定ですので、現状の表現のままとさせていただきます。	反映なし
	本気で「文化」を発展させながら、歴史の面白さ大切さも伝承・鑑賞していくプログラムの設立、ホールの活用、芸術文化振興の見直し、その為の意見交流や人材の育成をこの機会に強く希望する。	1		
	創造を支えるためには練習の場の提供はもちろん、文化芸術創造の担い手を育成すること、そのためのコンテンツを充実させることが不可欠だと思う。	1		
	文化芸術創造の担い手づくり、次世代育成の視点を入れてほしい。	1		
	文化ホールなどの公共文化施設は、特に文化活動発表の場や芸術文化鑑賞の場に加えて、①人材育成、②創造的産業の育成、③異文化交流が重要な役割がある。	1		
	地元で活動して経験を積んでも、東京へ行って松山に戻ってこない人材が多い。地域がイキイキとする環境づくりとともに、この人的財産が松山市内でも活躍できるような場や仕組みも必要。	1		
	ここから、世界に通用する作品を発信することは可能と思う。ここでしか見られない、新しい作品を、ここに居る人たちと作ることで、そして、「彼らの演劇を見るには松山に行かない」といって、各地からさまざまな人たちが松山へ来る、そういうのが本当の意味での地域活性である。そのためには、興業として作品を呼ぶだけでなく、育てる視点、一緒に創る姿勢を持ったホールであってほしい。	1		
	質の高い作品を定期的に呼ぶこと、また演出家滞在型の作品創りなども、地元のクリエイター、また見巧者の観客を育てる、という意味でも重要。日本演出家協会や、日本劇作家協会などとの連携事業など視野に入れると面白い展開ができるかもしれない。	1		
	陸の玄関口であることから、愛媛県ブロック、四国ブロック、中四国ブロックでの地域間交流の視点を入れてほしい。地域に根ざした市民レベルの多様な文化芸術は、それぞれの地域で行われている。ブロックレベルの大会等が行われることで、地域全体の活力が増していく。	1	御指摘いただいた内容については、当基本構想(案)P10の基本方針のひとつ「①駅前立地を活かし、松山の情報文化を体験できる」やP13にある主要機能のひとつ「文化創造」で記載のとおり、本構想でめざしているところです。具体的な施策については、今後、市民参画を進めながら、当基本構想(案)P19以降の「今後の留意点など」で検討する予定ですので、現状の表現のままとさせていただきます。	反映なし

【第5章】 基本機能構成 2)主要機能 「活動支援」	街中にお買い物にこられるお母さんたちが、子供を預けてゆっくりできるようにする。また、一日中あいている未就園児のためのスペースがあれば、お母さんたちも集まりやすいと思う。ヨガやベビーマッサージ、コーチングなどの講座を開く。料理教室や読み聞かせなど、多様な講座を開いていく。(サークルを作る)	1	御指摘いただいた内容については、当基本構想(案)P14にある主要機能のひとつ「活動支援(学習活動支援)」で記載のとおり、本構想でめざしているところ。具体的な施策については、今後、市民参画を進めながら、当基本構想(案)P19以降の「今後の留意点など」で検討する予定ですので、現状の表現のままとさせていただきます。	反映なし
	商業施設のフードコートやファーストフード店で自習をしている学生をよく見かける。駅近くに自習スペースがあると、待ち時間に気軽に利用できて良いと思う。	1		
	「活動支援」が多岐に渡りすぎている感がある。支援内容を絞るか、なくてもよい。	1	御指摘いただいた内容については、当基本構想(案)P18にある「他施設との機能分担と相互連携」で記載のとおり、施設の機能については、既存の公共施設や松山駅周辺地区の他施設と、機能の役割分担を明確にして相互連携を図ることとしています。具体的な「活動支援」の内容については、今後、市民参画を進めながら、当基本構想(案)P19以降の「今後の留意点など」で検討する予定ですので、現状の表現のままとさせていただきます。	反映なし
【第5章】 基本機能構成 2)主要機能 「賑わい交流」	平日の午前中子どもを連れたママ達や、リタイアして時間がたっぷりある年配の方々が、午後には授業が終わった児童・生徒たち、夜は一日の仕事を終えてオフの時間を楽しみたい社会人たちが、知らず足を向ける場所。休みになると、いつも家族連れやカップルでにぎわっている、そんな市民のための憩いの場がほしい。	1	御指摘いただいた内容については、当基本構想(案)P15にある主要機能のひとつ「賑わい交流」で記載のとおり、日常的にも楽しく過ごせる場をめざしているところ。具体的な施策については、今後、市民参画を進めながら、当基本構想(案)P19以降の「今後の留意点など」で検討する予定ですので、現状の表現のままとさせていただきます。	反映なし
	特別なイベントなどがなくても市民が集まれる憩いの場。 図書館の併設やオープンスペース・こどもたちが集まるような空間創りをすれば平日でも楽しめる空間になるのではないかな。 道後や城山でやっているおもてなし隊などもいると観光としても楽しめる場所になると思う。	1		
	カフェが常設であると、人も行き交う場になる。	1		
	一番心配するのは、公共施設等を作って、イベントがある日だけ人が寄り、後は閑古鳥が鳴いているといった状態。	1		
	ロビーは、ゆったりとした人が集まれるスペースにしてほしい。	1		
【第5章】 基本機能構成 2)主要機能 「交通アクセス」	公共交通網の整備と無料駐車場の確保。	2	駐車場の確保については、当基本構想(案)P15にある主要機能のひとつ「交通アクセス」で記載のとおり、本構想でめざしているところですが、車両基地跡地は限られた敷地であり、当基本構想(案)P18の「4)他施設との機能分担と相互連携」にも記載のとおり、すべての機能・施設を充足することは難しいと考えています。駐車場の規模・利用料金等については、今後、近隣との連携を図りながら検討していきます。	反映なし
	乳幼児や障害者などの利用のためには、『駐車場』の設置が求められる。	1		
	各交通機関利用者がスムーズに到着できる動線の確保が望まれる。	1	御指摘いただいた内容については、当基本構想(案)P15にある主要機能のひとつ「交通アクセス」で記載のとおり、本構想でめざしているところですので、現状の表現のままとさせていただきます。	反映なし
【第5章】 基本機能構成 2)主要機能 「防災」	災害対策拠点として、災害時に運用可能なハードであること。情報収集できる場、情報発信が可能な施設である必要があると思う。具体的にはコミュニティFMの電波が出せること(今は比較的低予算で、できるようである)。	1	御指摘いただいた内容については、当基本構想(案)P15にある主要機能のひとつ「防災」で記載のとおり災害時などに転用・利用ができる施設でめざしているところ。具体的な施策については、今後、市民参画を進めながら当基本構想(案)P19以降の「今後の留意点など」で検討する予定ですので、現状の表現のままとさせていただきます。	反映なし
	(ホールは、)防災時の利用も考えると移動観覧席を部分的に取り入れた平土間としても利用できる形式のホールも検討するのがよい。	1		

【第5章】 基本機能構成 3) 交流スペース ①ホールについて	県内外からの集客の点からホール建築は賛成です。	1	市民の皆さんの期待に応えることができる車両基地跡地利用をめざします。	反映なし
	駅周辺ということでアクセスを考えても、「ホール」を作る構想に賛成。	1		
	松山市民会館の代わりである新ホールの建設には賛成である。	2		
	市民による新たな松山文化の創造発信のために、市民の文化芸術活動の発表・発信にふさわしい小ホールを整備されることは大変よいと思う。	1		
	コンサートで大ホールを使用する場合、中ホール大ホールの両方を借り切られてしまい、地元の催しに中ホールが使えないということが常時ある。そういった問題も補完するために、新しく建てるということの検討の価値はあると思う。	1		
	現在の松山市民会館大ホール・中ホールの機能を備え、より一層市民にとって、安心・安全・使用しやすいホールにしてほしい。	2		
	構想案の中に明言はないが、松山市民会館を今回の場所へ移転新設する案には反対である。 松山市民会館は音響のよい歴史あるホールという印象。外観も、隣接する県立美術館と並び力強さと古からの文化を共有する佇まい、とてもその地にあつてよい風景に感じる。古都ならではの古い建造物を大切にしてほしいと思う。	1	現在の松山市民会館は、平成25年度に耐震化工事を行いました。平成27年度には築後50年になります。 また、当基本構想(案)P16「既存施設にあるホールの状況」にも記載のとおり、松山市民会館は現公園内で再築ができません。その役割や機能を車両基地跡地の施設に導入する必要があるかについては、今後、検討を行っていきますので、現状の表現のままとさせていただきます。	反映なし
	跡地は長方形の形をしていて、松山市民会館に変わるホールには向いていない。日常の場として活用できる規模・機能をもったもので良い。	1		
	駅前という立地の良さを最大限に活かすために、ホールはできるだけ多目的に使えるものがよい。	1	ホールについて、御提案いただいた規模や機能、設備等に関することは、当基本構想(案)P19以降の「今後の留意点など」にありますように、今後、市民や利用団体、専門家等からの御意見や御要望等をいただきながら、将来の松山市にふさわしい施設を検討していく予定ですので、現状の表現のままとさせていただきます。	反映なし
	多目的はどの目的にも不十分に終わることが多いので、不要と思う。	1		
	用途によってホールに求める性質が変わってくるので、「多目的は無目的」と言われるように、あまりに多様性ばかりを重視しない方が得策である。	1		
	多目的ホールではなく、公演や演奏会に適した音響の良いホールにしてほしい。	1		
	現在、松山市にある公共ホールはどこをみても活動がしにくい。地方には公共ホールが多過ぎる、そこにもう人はやってこない、いっそ劇場にしたほうが文化の匂いをそこに感じる。 使いやすい小規模の劇場があれば、イベント、公演を企画したくなる。	1		
	現在、大規模のホールは実存しているので、ホールは小規模のものだと利用されやすいのではないかな。箱よりも中身で勝負。	1		
	貸し館利用されないと運営は厳しいだろうが、自主事業で既存のホールとの差をつけられたい価値がある。	1		
	優れた演劇を鑑賞できるホールの建設が必要。現在の松山市民会館の中ホールをベースに、更に充実した施設を希望。	1		
	市民が舞台作品を創造し、日常的に発表できる場。よそいきではなくて普段着で楽しめる空間。そんな小劇場を松山につくってほしい。	1		
	大規模なホールではなく、50～100席くらいの、小劇場クラスのホールが複数あると、市民活動としての芸術の発表の場として使いやすい。	1		

(前頁からの続き) 【第5章】 基本機能構成 3)交流スペース ①ホールについて	松山には、舞踊と演劇に特化する小劇場が無いので、ホールとは差別化した劇場を提案する。	1
	表現者、市民が等身大で自由に気軽に使用できる、100席規模で愛着が持てる劇場が必要。	
	日々の練習やハレの舞台の確保に奮闘している。市民がもっと気軽に利用できる100席程度の小ホールがよい。	1
	大きなホールではなく、一般の方が使いやすい150～250席くらいのキャパのホールだとイベント・発表会・公演・講演会など広がるのではないかな。	1
	多目的ではない200～300席のホールも欲しい。	2
	今の松山市民会館の大・中ホールと同じ規模のホールと300席程度のホールも欲しい。	1
	私たちの団体では中ホール程度のキャパシティが最も使用頻度が高い。ホール建設にあたっては、300～500席程度の音楽専用ホールを要望。	1
	収容人数は300～500席の中小規模がいい。大ホールを1つ作るなら、同じ敷地面積を使って、中小の同規模会場を2つ作るというのが需要に応えることになると思う。	1
	ホールは、基本的に市民が積極的に利用できる規模である、300席、500席のものを求める。	1
	是非、音楽発表の場としてのホールという観点から、機能を充実させてほしい。ホールの規模について、松山市内の文化活動の興隆のためにも、300～500席規模の中小規模の音楽活動に適した残響時間に配慮したホールの建設をご検討してほしい。	1
	収容人数600席前後がよい。	1
	ホールの規模は、収容人数がキャメラホールが約1,000席、市民会館大ホールが約2,000席、ひめぎんメインホールが約3,000席。2,000席規模の会場が、コンクールにも吹奏楽にもちょうどいい広さである。	1
	2,000～3,000席ある大ホールがよい。	1
	現在の松山市民会館は、中ホールと大ホールでかなり音漏れがあるので、音漏れのないホールにしてほしい。	3
	中規模ホールでも専用の搬入搬出口やトラック待機場所がほしい。	1
	演劇公演が可能な舞台設備(舞台の奥行き、バトンの数量、照明設備、音響効果等)が必要。	2
	舞台にピアノを2台は常設してほしい。	2
	上映会で使用できるように設備を整えてほしい(映画用スクリーンと映写室を備える)。映写効果の為に暗転時に非常灯も消えるようにしてほしい(非常時に点灯できる)。	1
	席幅、列の間隔に余裕を持たせ、前席観客の頭で舞台が隠れることのないように設計してほしい。	2
	ステージの床材は、強固で音がしない材質の良いものにしてほしい。	2
	座席は、可動式やパイプ椅子は振動や音があり、座り心地もよくないので、すべて固定席にしてほしい。	3
	松山市民会館や他県のホールを大いに参考にして建設に当たっていただきたい。	1

【第5章】 基本機能構成 3) 交流スペース ② 広場について	松山市の「新しい顔」として、広場を、四季折々に咲く花木を植え、市民や観光客が集まる「ミニフラワーパーク」を提案。	1	御指摘いただいた内容については、当基本構想(案)P17にある「②広場について」で記載のとおり、緑あふれる、市民に憩と交流を促す広場の整備をめざしているところです。具体的な内容については、今後、市民参画を進めながら、当基本構想(案)P19以降の「今後の留意点など」で検討する予定ですので、現状の表現のままとさせていただきます。	反映なし
	駅構内を眺めたり、鉄道の出入りを見ることができて、休憩や飲食もできるガラス張りの屋内スペースや公園があるといいと思う。	1		
	市民が気軽に憩い、交流できて且つ安全性にも優れたオープンスペースとしての広場があると、若者にとっても心地よい居場所となつて、地域に愛着を感じることができるはず。	1		
	近隣のスーパーで、1人でお弁当を食べているお年寄りもよく見かける。そんなお年寄りのため食事を持ち込んで食べてもらえるスペースがあればいいと思う。	1		
【第5章】 基本機能構成 4) 他施設との機能分担と相互連携	松山市民会館や松山市総合コミュニティセンターの利用状況を情報公開。	1	御指摘いただいた内容については、当基本構想(案)P18にある「他施設との機能分担と相互連携」で記載のとおり、施設の機能については、既存の公共施設や松山駅周辺地区の他施設と、機能の役割分担を明確にして相互連携を図ることとしています。具体的な内容については、今後、市民参画を進めながら、当基本構想(案)P19以降の「今後の留意点など」で検討する予定ですので、現状の表現のままとさせていただきます。	反映なし
	松山市総合コミュニティセンターの利用率が悪い原因を分析すべきである。	1		
	松山市民会館の良いところは踏襲し、人口減少する中で、公共の施設は大きいことが良いことではない。近くに松山市総合コミュニティセンター、ひめぎんホールがあるので棲み分けをすること。	1		
	愛媛県が取得予定の土地もあるので、県との連携を取ってほしい。	1		
	「ホール」や「広場」が計画されているが、現在の松山市民会館や松山市総合コミュニティセンターとの共存・機能と県の施設との関係を考慮し、若者の意見や将来的なニーズを考え、10～20年先のスパンで計画すべき。 今は交流の広場とし、憩いの広場や防災の受け皿として活用してはどうか。 ・交通アクセスが良いので、地域の物産を活用して行事。 ・他市の例として高知市の日曜市のようなにぎわいを。	1		
	JR松山駅周辺の活性化、魅力アップのため、県内のアンテナショップ、グルメの店を誘致して、そこに行けば何かしらあるというイメージを持てもらう。	1		
	将来、愛媛県での松山市が一極集中にならないように周辺市町村との調整をしなければ、日本の東京都の一極集中の例になりつつある。	1		
	これからは地域間連携の時代なので、近隣市町との連携も充分にしてほしい。	1		
	現在の松山市民会館の耐震化、舞台設備のリニューアルが終わったばかりで、既存のものに手を加えているならば、それ自体も残して使う方向で、(跡地にできる施設には)一部機能の移転、補完の方向が良い。	1	現在の松山市民会館は、平成25年度に耐震化工事を行いました、平成27年度には築後50年になります。 また、当基本構想(案)P16「既存施設にあるホールの状況」にも記載のとおり、松山市民会館は現公園内で再築ができません。その役割や機能を車両基地跡地の施設に導入する必要があるかについては、今後、検討を行っていきますので、現状の表現のままさせていただきます。	反映なし

【第6章】 今後の留意点など 1)基本計画・施設設計 に向けた配慮 ①松山の新たな顔づくり に向けた景観・デザイン への配慮	現在の松山市民会館は、何が行われているか分からない。 分からないから利用できない。リハ室等を練習室として気軽に利用できない。	1	御指摘いただいた内容については、当基本構想(案)P19にある「①松山の新たな顔づくりに向けた景観・デザインへの配慮」で記載のとおり、今後施設の計画・設計段階で施設の内外が見通せ、賑わいが外にしみ出すデザインが重要と考えております。 具体的な内容については、今後、市民参画を進めながら、当基本構想(案)P19以降の「今後の留意点など」で検討する予定ですので、現状の表現のままとさせていただきます。	反映なし
	JR松山駅という県都の玄関口にふさわしい在り方について、モニュメントの建造または設置を提案する。	1	御指摘いただいた内容については、当基本構想(案)P19にある「①松山の新たな顔づくりに向けた景観・デザインへの配慮」で記載のとおり、本構想でめざしているところです。 具体的な内容については、今後、市民参画を進めながら、当基本構想(案)P19以降の「今後の留意点など」で検討する予定ですので、現状の表現のままとさせていただきます。	反映なし
	歩行者に快適・安全に歩いてもらうが駅前賑わいにとって重要なので、車両基地跡地と駅との間の道路(三番町線)については、公共交通や緊急車両以外の車両を規制することができないか検討するのがよい。	1	三番町線については、交通結節の要となる東口駅前広場に東西どちらからも直接アクセスを可能とし、通過交通の多い千舟町空港線等既存の周辺街路に大きな交通負荷をかけない等、松山全体の交通ネットワーク上の必要性から都市計画決定された路線であり、御提案いただいた車両規制については現在のところ検討を予定しておりません。 なお、御指摘の歩行者の快適性や安全性、また賑わいについては、当基本構想(案)P19にある「①松山の新たな顔づくりに向けた景観・デザインへの配慮」で記載のとおり、本構想のめざしているところであり、誰もが快適で安全に利用できるように、JR松山駅と車両基地跡地をつなぐ歩行者空間の連続性の確保に向けて検討してまいります。	反映なし
	世界で最も美しい駅14選(アメリカのtravel & leisureより)には、日本の金沢駅が選ばれている。松山駅周辺のまちづくりについては、駅そのものに限らず、「まち」として広域的な土地利用が考えられるが、美しい駅14選のような魅力的な駅周辺のまちづくりは可能か。	1	御指摘いただいた内容については、当基本構想(案)P19にある「①松山の新たな顔づくりに向けた景観・デザインへの配慮」で記載のとおり、県都の陸の玄関口にふさわしい地区として、良好な街並み形成や景観づくりをめざしているところです。 具体的な内容については、今後、市民参画を進めながら、地区内の関係地権者との合意形成を図り、魅力的な駅周辺のまちづくりを行っていきたいと考えておりますので、現状の表現のままとさせていただきます。	反映なし
【第6章】 今後の留意点など 1)基本計画・施設設計 に向けた配慮 ③その他	幅広い年齢・立場・身体的状況に対応できるハード面と、また、誰もが利用活用しやすいソフト面を備えてほしい。	1	御指摘いただいた内容については、当基本構想(案)P20にある「③その他」で記載のとおり、ユニバーサルデザインの導入など、誰もが利用しやすい施設の実現をめざしているところです。 具体的な内容については、今後、市民参画を進めながら、検討する予定ですので、現状の表現のままとさせていただきます。	反映なし
	段差を少なく、つまづかない床。	1		
	様々なハンディーを負った人へのエレベーター等の補助的施設の充実。	3		
	車椅子席を設けること。	5		
	女性用トイレを多く設置してほしい。 音楽、演劇の圧倒的多数が女性である。 設置場所は移動や安全面からも建物の端や隅にならない工夫をしてほしい。	6		
	・外観やデザインより、機能性を重視してほしい。 ・メンテナンスしやすいものにしてほしい。 ・ホールを建てるとしても、ただ高い大きいだけの箱になってしまうのではなく、中身を大切にしたい。 ・デザイン性やコンセプトが先行しないものにしてほしい。文化施設としての質を考えて、使い勝手との「バランス」を考えてほしい。 ・外観よりも中身の充実を図り、松山市の文化・芸術活動の発展につながるように切に願う。	5		

【第6章】 今後の留意点など 2)市民参画と民間活力によるまちづくり ①新しい文化を先導する市民参画の実現	市民にどんな施設が欲しいか聞く機会をパブリックコメント以外の形で設けていただきたい。 施設の(実演家の)専門チームを組織していただきたい。 ① ずっと展示している価値のある観光財 ② 1年周期で展示変更可能な文化財 ③ 月替わりで展示変更可能なお店、催事、市民の写真や絵画の展示スペース。 ④ 毎日そこに来なくては実現しないこと。例えば劇団の稽古場、バンドの練習場、ダンスの練習場のニーズを開き入れる。 ⑤ 主催・制作した作品が全国の公共施設、海外に買ってもらえるようなシステム・ノウハウを構築することを目指して活動する。 ⑥ 市民の居心地の良い場所を提供する。 ⑦ 地元の人材と県外・海外のアーティストを繋ぐこと。	1	施設の計画、設計、建設、管理・運営について、御提案いただいた内容は、当基本構想(案)P21にある「2)市民参画と民間活力によるまちづくり」で記載のとおり、今後、シンポジウムやワークショップ、アンケートなど積極的に市民参画を図り、また民間活力を活用しながら検討を行っていく予定です。 本構想は、求められる役割を示したものですので、現状の表現のままとさせていただきます。	反映なし
	施設のデザインと、そこでの市民レベルの文化芸術の創造発信について、賑わいづくりの主役となる市民を巻き込んだシンポジウム開催をお願いしたい。	1		
	実際に利用する多様な方々の声を直接ひろい、具体的なプランに反映されることで、関わった多くの人々が、新しくできる施設に愛着を持つことになり、施設の活用につながると思う。ぜひ、実質的な市民参画をお願いしたい。	1		
	ワークショップ/住民参加について、でき上がった施設がまちの賑わいにつながるために、できるだけ早い段階から、様々な立場の市民に参画してもらうことが重要。	1		
	文化団体等の利用者からの意見聴取の場を設けてほしい。	1		
	市民の文化活動で使いやすい規模のものが無い。使う側としては、ホワイトキューブが一番使いやすい、使う側がどう使うか創造し得る空間があるのが理想である。使う側によって多様に変貌し得る空間が、観客や受け手側にも創造性を発信でき、松山の文化レベルの向上にも繋がる。	1		
	性別、年代だけではなく、国籍にもこだわらず、気軽に交流できるオープンなワークショップスペースのような場所があると良い。	1		
	様々な世代の交流を生み、創造文化、文化支援の場として、ファブラボの設置を提案。デジタルからアナログまでの多様な工作機械を備えた、実験的な市民工房のネットワークである。	1		
	中ホール会議室、市民ギャラリー、コミュニケーションプラザ等を中心とした新市民会館を建設。	1		
	母子室も必要。	1		
	楽屋・控室の音がステージに漏れないよう、配置等に留意してほしい。	2		
	練習室、リハーサル室を多く設置してほしい。	3		
	防音で広めのリハーサル室、ピアノや鏡のある練習室。	2		
	楽屋を多く設置してほしい。	2		
	小規模な稽古場が、複数必要と思う。使いやすい大きさの会議室、稽古場、発表の場としての大きすぎない大きさの劇場が、複数ある施設であってほしい。	1		
	よくホール施設に当たり前のように付随してある会議室は、必要ないと思う。会議室は既存施設で十分に賄われるはずなので、余計な設備を増やさないでほしい。	2		
	ホール機能の中に、アーティストによるアウトリーチ活動、特に子ども(小学生など)や障がい者、高齢者を対象としたものを含んでほしい。 アウトリーチ活動は、美術、音楽、舞踊、演劇、伝統文化等の各方面からのアプローチが可能であるし、それらを身近に体感できるチャンスを作り、ぜひとも心が豊かになる時を設けてもらいたい。	1		

【第6章】 今後の留意点など 2)市民参画と民間活力 によるまちづくり ②利用者である市民の 声を反映した施設の管理・ 運営の実現	ホールや広場の活用や設立に必要な「生の声」「専門家の意見」をとりいれ、しいては松山市における芸術文化振興のあり方も同時に再建としつつ、新たなホールの設計や計画を立てていただきたい。 先見的な計画を立てられるプロを松山に迎え、実際に活動できる(もしくははしている)アーティストとの意見交流を交えながらでなければ、「この街だから」こそその「ホール」や「広場」の設立は難しい。	1	今後の施設の計画・設計及び管理・運営については、当基本構想(案)P21にある「2)市民参画と民間活力によるまちづくり」「②利用者である市民の声を反映した施設の管理・運営の実現」の中で、検討過程で施設利用者の声のほか、「専門家の意見」も重要と考えておりますので、表現を改めます。	P21②の見出し及び本文を、以下の表現に改めます。 ②利用者である市民の声や専門家の意見を反映した施設の管理・運営の実現 (4行目)・・・施設の利用者である市民の声や専門家の意見を反映するとともに、・・・
	地域の文化芸術関係者の意見を、当初から充分採り入れての設計を。設備については専門家の意見が必要。	1		
	「文化ホール」は、さまざまな異なる考え方が出会いぶつかり、ときには軋みあう場所である。それゆえに、構想を具体的にするには、多くの多様な市民が参加して、議論を積み重ねる必要があるとともに、ホールの構造や運営、ソフトに関しては、内外の専門家の意見を勘案することも大切である。 できるだけ早く、実際に意見がかわされる場を発足させて、松山市に欠くべからざるソフトや施設はどのようなものなのか、議論をたたかわせることが肝要だと思います。この過程を丁寧におこなうことは、ひいては多くの人が新文化ホールに関心を持ち、関わってくれる礎になる。	1		
	審議委員の中にホールの専門家を配置(もしくは専門委員会の設置)して、県外の同じようなホールの成功例、失敗例の調査研究や、市内の既存施設との比較や不足部分も考えてほしい。	1		
	・松山市民会館の職員は、長年の技術の蓄積と市民の信頼を得た能力のある集団なので、この職員の意見をくみ取って設計にあたれば、市民にとって安心・安全・使用しやすい会館となる。 ・設計者の意向でなく、長年の技術と信頼の上に立って努力している松山市民会館の職員の意見を反映した会館となしてほしい。 ・ハード、ソフト両面に関して、これまで長く既存の会館に携わってきた多くの職員・元職員など専門家の声を集め、実践など現場の経験から培われた知恵を十分に生かした設計をしてほしい。	4		
	発表会レベルではなく、精度の高いパフォーマンスを地元から発信していくためには個レベルでの活動では限界があり、また、もったいないと思っています。そのためにも、もっと市や県のサポート(ここでは会館の使用)を気軽に受けられるシステムを作してほしいです。	1		
	そこにある設備の概要やイベント情報を各小中学校、保育園・幼稚園に配布し、各家庭に届けることで、子ども、親世代に認知させる。 デイサービスなどの介護施設にも配布。	1		
	松山のブランドとなるように、特にアウトリーチ活動やコストの面など、ソフト面に運営の充実を願っています。	1		
	夜間遅くまで(社会人は仕事が終わってからの活動になるので、公民館などの22時退館では、ほぼ稽古ができない)使える。	1		
			御指摘いただいた内容については、当基本構想(案)P21にある「②利用者である市民の声を反映した施設の管理・運営の実現」で記載のとおり、施設の管理・運営については利用者である市民の声や専門家の意見を聞きながら、管理・運営の仕組みづくりを検討していく予定ですので、現状の表現のままとさせていただきます。	反映なし

【第6章】 今後の留意点など 2)市民参画と民間活力 によるまちづくり ③事業手法	有名建築家に高いギャラを払って建てるのではなく、コンペ形式で良いのでしょうか、地元で頑張っている建築家の起用や発掘を推進してほしい。	1	施設の計画・設計については、当基本構想(案)P21にある「2)市民参画と民間活力によるまちづくり」で記載のとおり、今後、シンポジウムやワークショップ、アンケートなど積極的に市民参画を図るとともに、専門家の御意見や民間活力を活用することで魅力的な施設計画・設計をめざしているところです。 また、施設の建設や管理・運営についても、同頁の「③事業手法」で記載のとおり、より積極的な民間活力の活用を図り、民間の資金やアイデア等を活かしながら、御提案いただいた施設整備費用の削減や、施設の使用料、専門の運営スタッフの配置等について検討していきたいと考えております。 本構想は、求められる役割を示したものですので、現状の表現のままとさせていただきます。	反映なし
	現在、日本には世界的に有名な建築家何名もいる。車両基地跡地利用に際して、広くコンペを行い、魅力的な提案を募集するべきでは。	1		
	今は将来のため、資金を基金としてためておくことが大切である。	1		
	民間活力を利用することで、費用のかからない施設を整備することができる。	1		
	ランニングコストを考えると、PFIに挑戦しても良いのではないかな。運営側も専門家である必要がある。これまでの市の施設運営とは組織態を変えなくては、たまに東京から有名人が来る施設、観光客の待機場所にしかない。	1		
	ハコモノは、核となるヒトがいなければ機能しない。 いずれ指定管理業者などによる運営を検討する際には、企画力やネットワーク、そしてきちんとした理念を持つ組織を選べる体制を。	1		
	企画の立案、運営を市民の声を反映させながら行っていくには、専門のスタッフが必要。今後のことだが、スタッフの充実をお願いしたい。	1		
	劇場側に、照明、音響などの専門家が居て、そして、そういった技術畑の人材が育つ環境、訓練など、一般参加も含めての機会が常にあるとよい。	2		
	現在の松山市民会館のスタッフのような、音響や照明の優秀なスタッフを確保してほしい。	1		
	ホール、劇場にいるスタッフも、専門的なひととも必要。市民のほうが専門的な知識と経験がありすぎて、会館スタッフが勉強不足。	1		
	「劇場」として運営していく運営スタッフ(常に、先進的な目を持ち、公演・ワークショップを仕掛けていくスタッフや、専門的な知識を持つテクニカルスタッフ)が必要。	1		
	使用料の低額化。 現在の松山市民会館の使用料より値上がりするようでは使いたくても使えない。	3		
	会館使用料は格安で、税金から転用すればよい。利用者から搾取するようなホールなら、いい。	1		
	ホールの利用料金は、文化協会加盟団体には優遇してもらいたい。	1		
【第6章】 今後の留意点など 3)松山らしさ	公共に利する立場の団体が排除されにくい料金設定や、申込み制度を設けてほしい。	1	御指摘いただいた内容については、当基本構想(案)P22にある「3)松山らしさ」で記載のとおり、本構想でめざしているところです。 具体的な内容については、今後、市民参画を進めながら検討する予定ですので、現状の表現のままとさせていただきます。	反映なし
	使用申請の簡略化。 複雑になればなるほど、使いにくくなる。	2		
	市花である椿を使った駅周辺の活性化を提案。 椿や香りのテーマは話題性があり、様々な活動の幅を作り、人を繋ぎ、元気のあるまちづくりになる。	1		